

令和3年度 農作物病虫害発生予察11月月報

令和3年(2021年)12月2日
山口県病虫害防除所

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	14.5	14.2	0.3	21.5	20.2	1.3	9.4	9.2	0.2
11.2	12.6	13.5	△ 0.9	18.1	19.3	△ 1.2	8.3	8.6	△ 0.3
11.3	10.9	12.5	△ 1.6	17.2	18.1	△ 0.9	7.2	7.7	△ 0.5
11.4	11.4	11.2	0.2	19.9	16.8	3.1	5.6	6.4	△ 0.8
11.5	11.2	10.2	1.0	16.0	15.8	0.2	6.8	5.5	1.3
11.6	8.4	9.4	△ 1.0	15.7	15.0	0.7	2.5	4.7	△ 2.2
平均・計	11.5	11.8	△ 0.3	18.1	17.5	0.5	6.6	7.0	△ 0.4
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
11.1	1.0	12.7	△ 11.7	30.9	26.8	4.1			
11.2	50.0	14.1	35.9	11.9	25.3	△ 13.4			
11.3	6.5	14.5	△ 8.0	28.7	23.6	5.1			
11.4	0.0	13.9	△ 13.9	40.6	22.9	17.7			
11.5	18.5	13.2	5.3	17.4	22.4	△ 5.0			
11.6	22.5	13.5	9.0	33.7	21.8	11.9			
平均・計	98.5	81.9	16.6	163.2	142.8	20.4			

II 作物の生育状況

- (1) キャベツ : 定植後の降雨が少なくやや小玉傾向。また、定植時期の遅れにより出荷開始も例年に比べて遅れ気味。11月中旬から出荷開始となるが、本格的な出荷は12月中旬以降の見込み。
- (2) イチゴ : 「かおり野」は頂果房の出蕾がばらつき、一部では11月上旬頃から出荷が始まるが、全体的には昨年より遅く、本格的な出荷は12月中旬以降の見込み。2番果についてはバラツキが大きく、年明け以降の出荷量は例年に比べて少ない見込み。

Ⅲ 病害虫の発生状況

1 野菜

2021年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
キャベツ (調査ほ場数:12) 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年0.8%)、発病株率0%(平年0.1%)、発 病度0(平年0.0)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年2.0%)、発病株率0%(平年0.2%)、発 病度0(平年0.0)で平年並みであった。	—	—	
菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年3.1%)、発病株率0%(平年0.1%)で平 年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年4.7%)、発病株率0%(平年0.2%)で平 年並みであった。	—	—	
べと病	中旬の巡回調査では発生ほ場率0%(平年 3.0%)、発病株率0%(平年0.9%)、発病 度0(平年0.2)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年4.0%)、発病株率0%(平年1.4%)、発 病度0(平年0.3)で平年並みであった。	—	—	
萎黄病 軟腐病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず平年並みであった。	—	—	
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率58.3% (平年16.2%)、10株当たり虫数0.3頭 (平年0.1頭)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率58.3% (平年11.1%)、10株当たり虫数1.0頭(平 年0.1頭)で平年に比べ多かった。	県内全域	少	101
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年15.2%)、寄生株率1.7%(平年 0.5%)で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年7.4%)、寄生株率1.3%(平年 0.2%)で平年に比べ多かった。	県内全域	中 少 計	14 29 43
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年5.0%)、10株あたり虫数0.0頭(平 年0.0頭)平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年6.4%)、10株あたり虫数0.2頭(平 年0.0頭)で平年に比べ多かった。	県内全域	少	29

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
キャベツ ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年7.5%)、寄生株率0% (平年0.3%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年5.4%)、寄生株率0% (平年0.1%) で平年並みであった。	—	—	
シロイチモジヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年8.0%)、寄生株率0% (平年0.2%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年1.7%)、寄生株率0.2% (平年0.1%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	14
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年12.2%)、寄生株率1.0% (平年0.4%) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.8% (平年7.3%)、寄生株率0.6% (平年0.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 少 計	14 14 28
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年9.2%)、寄生株率0% (平年0.3%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年11.2%)、寄生株率1.3% (平年0.4%) で平年に比べ多かった。	県内全域	中 少 計	14 43 57
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年31.3%)、寄生株率1.3% (平年2.8%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率75.0% (平年17.3%)、寄生株率4.5% (平年1.6%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少	130
イチゴ (調査ほ場数:20、 果実調査ほ場数:16) うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年22.5%)、発病株率6.3% (平年4.4%)、発病葉率2.4% (平年1.6%)、発病果率0.5% (平年0.3%) で平年並みであった。	県内全域	中 少 計	10 15 25
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年5.3%)、発病株率0% (平年0.1%)、発病果率0% (平年0.0%) で平年に比べやや少なかった。	—	—	
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年5.0%)、発病株率0% (前年0.0%) であった。	—	—	
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.0%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—	

2021年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イチゴ 萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.0% (平年6.0%)、発病株率0.9% (平年0.3%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 15
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年27.9%)、寄生株率8.4% (平年4.7%)で平年に比べやや多かった。主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	多 10 少 15 計 25
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年32.0%)、寄生株率3.8% (平年8.8%)で平年に比べやや少なかった。主要種はナミハダニであった。	県内全域	中 5 少 15 計 20
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年6.5%)、寄生株率0.4% (平年0.2%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 20
コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年25.9%)、寄生株率1.5% (平年3.1%)で平年並みであった。主要種はオンシツコナジラミであった。	県内全域	少 20
アザミウマ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年12.6%)、寄生花率1.1% (平年1.0%)で平年並みであった。主要種はヒラズハナアザミウマであった。	県内全域	多 5 中 5 少 10 計 20
シロイチモジヨ トウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、寄生株率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—
オオタバコガ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.0%)、寄生株率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—

2 野菜類・花き類

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																					
ハスモンヨトウ	<p>山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、576頭(平年1434頭)で平年に比べやや少なかった。</p> <p>フェロモントラップでの誘殺数(頭)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>91</td> <td>1,724</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>42</td> <td>302</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>28</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>1,211</td> <td>1,304</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>804</td> <td>596</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※10月21日～11月20日の合計</td> </tr> </tbody> </table>	地点	本年	平年	周南市熊毛	91	1,724	山口市阿東	42	302	萩市明木	28	70	下関市清末	1,211	1,304	柳井市伊陸	804	596	※10月21日～11月20日の合計			—	—
地点	本年	平年																						
周南市熊毛	91	1,724																						
山口市阿東	42	302																						
萩市明木	28	70																						
下関市清末	1,211	1,304																						
柳井市伊陸	804	596																						
※10月21日～11月20日の合計																								

2021年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
野菜類・花き類 オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、1頭(平年12頭)で平年に比べやや少なかった。	—	—
シロイチモジヨトウ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、1頭(平年1.2頭)で平年並みであった。	—	—
コナガ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、72頭(平年65頭)で平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	山口市大内の黄色水盤による11月の誘殺数は、189頭(平年123頭)で平年に比べやや多かった。	—	—

お問い合わせ先 山口県病害虫防除所
 TEL (083) 927-4006
 E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp